

昔のように
夢中になって
います

檜杖幸作さん
68歳

50代はアマチュア競技に多数出場。その後ホテル経営でタイ在住の際、シニアプロの資格取得、アンアツアーにも出場。現在はヒッコリーの魅力にはまる



クラック(ヒビ)が入ったため、シャフトを取り寄せるのも時間がかかるので、その部分をパーシモンを巻くときと同じ要領で糸で補強

ヒッコリー1W(11°)は飛んでも230Yなので、モダン1Wを投入した11本。地元由岐ゴルフ工房で、13°の5Wを削り、16°にしたりと、無理難題を頼める職人が強い味方

ヒッコリーで モダンゴルフの 腕を上げた!

ヒッコリー世界大会に
日本人として初出場

プロテストを受験し、受かったやったり。アジアのシニアツアーを転戦しましたが、60歳を過ぎるとやっばり難しい。あんなに楽しかったゴルフが苦痛になったんですね。その後、日本に戻ってからは友人とのゴルフにも溝があり、毎回パープレー前後

おかげで今はまた、ゴルフにとっぴりはまっています。私は迷惑がかららないよう1Wだけはモダンクラブにした日本セット。い

極のマニュアルクラブ。頼れるのは自分の技術だけ。それに、セットとはいえ一本一本、シャフトの木の性質が違う。鉛を貼ったり、糸を巻いたり、で補修も大変です。

PHOTO/ David Lawrence of Foremost Golf Photography

ヒッコリーゴルフの世界大会に出場するため、仲間4人とスコットランドに行ってきました。日本人としての初出場でしたが、世界にはツワモノがいてね……。いい経験でした。
HC15くらいの、いちばんゴルフが楽しかったとき。あの時を思い出させてくれたのがヒッコリーゴルフでした。昔はアマチュア競技に熱心に出場したり、仕事の関係でタイに滞在中、知り合いのティーチングプロにすすめられ

のスコア。やる気もうせてゴルフからだんだんと離れていました。
2年ほど前に、ウェブサイトでみつけたヒッコリークラブ。何かひらめきがあり、早速、軽井沢で開催される大会に参加しました。まっすぐ打つことがこんなにも難しいとは、驚きでした。ハーフで30台を出すのに半年かかりましたよ。とにかく真芯に当てないと、とんでもなくミスしてしまう究

ゴルフ
パラダイムシフト

ヒッコリークラブは
究極の感性クラブ
なのだ!



ドバイ在住のオランダ人女性は、ドバイで優勝して世界大会に参加(写真左)。イタリー男性たちの出で立ちもキマっている!

僕らのプレースタイル図鑑
ゴルフパラダイムシフト!

**どこかモダンな
ウェアコーデも
見どころ、
真似どころ。**

シヨールカラーのセーターにニッカーズを合わせてどこかモダンで粋なスタイル。胸元に光るアクセサリがセンスをうかがわせる



昨年の世界大会の開催コースはカーヌスティC。来年は4月に神戸GCで開催される日本大会の優勝者が出場資格を得ることに



北欧から参加したレディスゴルファー。モダンなオープンカラーのセーターにニッカーボッカーズ。襟元のスカーフ、サングラス、男前!

日本から一緒に世界大会に出場したお仲間。左から榎松幹夫さん、檜杖幸作さん、仲神久登さん



い競い合いができますよ。
1年に1度、タイのシニアプロ仲間と同窓会的な大会に出場するのですが、ヒッコリーで鍛錬されているせいか、モダンクラブでのゴルフがラクですね。この年で操る技術はますます上がっているのです。ヒッコリーはモダンゴルフの練習にも最適だと思いますよ。